

スキル・エリア	スキル・エリア	スキル・エリア	スキル・エリア	スキル・エリア
Security&Privacy	Security&Privacy	Security&Privacy	Security&Privacy	Security&Privacy
コース・コード	コース・コード	コース・コード	コース・コード	コース・コード
UE3S2	UE3S3	UE3S4	UE3S5	UE3S6
コース名	コース名	コース名	コース名	コース名
e-セキュリティ・プライバシー-W/S 最新動向編	Webアプリケーション脆弱性	e-セキュリティ・プライバシー-W/S 標準化とメソドロジー編	e-セキュリティ・プライバシー-W/S 応用・実践編	e-SecurityW/S-運用と対策 編
日数	日数	日数	日数	日数
1.0	1.0	2.0	1.0	1.0
開催回数	開催回数	開催回数	開催回数	開催回数
4		3	3	3
開催予定月	開催予定月	開催予定月	開催予定月	開催予定月
7・8・10・11		6・7・9	6・7・9	5・10x2
コース概要	コース概要	コース概要	コース概要	コース概要
セキュリティとプライバシーに関する最新動向をご紹介します。具体的には、Web ServiceやGridにおけるセキュリティ、Single Sign-OnやID管理の最新動向、プライバシー・ソリューション、その他最新のセキュリティ・トピックについてご説明します。	Webアプリケーション構築時にセキュリティ上考慮しなければならない「Webアプリケーション脆弱性」が存在するが、攻撃方法を知るとい観点で脆弱性に関する知識を深める講義およびハンズオン	セキュリティとプライバシーに関する標準化動向をご紹介します。また、SIやSOの計画局面においてリスク評価を行ったリ、セキュリティを確保するために実施すべき作業計画を立案したりするためのメソドロジーをご説明します。メソドロジー適用の具体例についてもご紹介します。	「e-セキュリティ・プライバシー W / S 標準化とメソドロジー編」(8E3S4)でご紹介したメソドロジーを適用する際に、知っておくべきセキュリティ要素技術についてご説明します。具体的には、ネットワーク・セキュリティやサーバ・セキュリティ、認証システムや暗号、電子署名、プライバシー対策技術などです。	午前はネットワークおよびサーバのセキュリティ確保に必要なゾーニングやハードニングの概要、午後はセキュリティ上のインシデント(ウイルス、ホームページ改竄、情報漏洩、Dos攻撃、ログ管理等)への対策について説明します。昨年のe-セキュリティ・アドバンスを名称変更したコースです。
受講対象者	受講対象者	受講対象者	受講対象者	受講対象者
セキュリティに関心のある方	セキュリティを考慮したWebアプリケーション構築に携わるITS / ITA	昨年度の「e-セキュリティ・ワークショップ 標準化とメソドロジー編」を受講した方は、今回のクラスを受講する必要はありません	昨年度の「e-セキュリティ・ワークショップ 応用・実践編」を受講した方は、今回のクラスを受講する必要はありません	e-ビジネスシステムに関係する全ITS/ITA/ITE
前提資格	前提資格	前提資格	前提資格	前提資格
セキュリティに関する基礎知識を有すること	基本的なWebスキル(HTML、JavaScriptなど)およびSQLや外部コマンドに関するスキル	「e-セキュリティ概説(DL)」を受講しているかあるいは同等の知識を有する事	「e-セキュリティ概説(DL)」を受講しているかあるいは同等の知識を有する事	「e-セキュリティ概説編」(DL)を修了されているか同様の知識を有する方
開催日程	開催日程	開催日程	開催日程	開催日程
#01 '03/07/17 幕張 #02 '03/08/26 箱崎 #03 '03/10/17 大阪 #04 '03/11/7 幕張	#01 '03/04/30 幕張	#01 '03/06/25-26 幕張 #02 '03/07/23-24 茅場町 #03 '03/09/24-25 大阪	#01 '03/06/27 幕張 #02 '03/07/25 茅場町 #03 '03/09/26 大阪	#01 '03/05/30 茅場町